

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	900	施策	その他
管理事業	固定資産評価審査委員会事業	所管部局	固定資産評価審査委員会事務局

1	所管 室課	固定資産評価審査委員会事務局	事業名	固定資産評価審査委員会運営事業	
事業概要					
固定資産評価審査委員会運営					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☒ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
固定資産評価審査委員会は、固定資産税の納税者が課税台帳に登録された価格に不服がある場合に、市から独立した中立的な機関として申出を受付し、審査決定を行う。 令和3年度は審査委員会を12回開催した。審査申出事案がないときは、判例等を研究し、適正な審査を行うための知識の研鑽に努めた。		決算額（千円）	885	875	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 今後も、審査申出に対して適正な審査を行う必要がある。審査申出件数にばらつきがあるため、審査申出経験者が減少していることから、知識や経験の確実な継承が課題である。			
継続					

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点	
			決算額（千円）			※課題があるものは■	
			一般財源の比率（％）			□ 市民ニーズ、社会的役割	
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			□ 有効性	
						□ 効率性	
						□ 公平性	
□ 持続可能性							
			今後の実施計画の方向性・内容				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名